

質問事項

- ◆香取市の情報発信
- ◆庁舎の環境
- ◆中学校部活動の地域移行

つじ たつひろ 議員

辻 達広

香取市の
情報発信力強化を

質問事項

- ◆大規模災害時、災害弱者への避難支援体制は
- ◆市職員における防災訓練
- ◆車両の管理

久保木
清司

くぼき せいじ 議員

大規模災害時の対応・
緊急自動車の更新

災害弱者支援と行方不明者公表は

問 大規模災害時における、災害弱者への市の対策は

答 市においては、現在、見守りネットワーク事業の中で個別避難計画を作成していますが、今後、庁内の関係各課および関係機関とも連携をしながらよりよい計画としていきたいと考えております。また、特別養護老人ホームなどにおいて作成する非常災害対策計画については、施設に対する運営指導を行っています。

問 災害時の行方不明者名簿公表の判断基準は。

答 令和3年9月、県が災害時における安否不明者の氏名情報等に係る公表方針を策定し、県内市町村に対しこの取り組みへの協力を依頼しています。市においては、県の公表方針および香取市個人情報保護条例に基づき県と連携を図りつつ対応をしていきたいと考えております。

救急車と消防団車両の
更新配備は

問 昨年更新した循環バスは、12年で30万キロ位の走行と説明で記憶。救急車は実際に10年、11年で、30万キロ越えの走行です。バスは運行不能でも市民の命に問題ない、市民の生命を預かっている救急車の更新を早めては。

答 救急車については、車両の適切な点検、整備を行いながら有効な財源の活用を含め、できる限り適切な時期に更新ができるよう努めているとのこと。市としても、救急車両の適切な更新の必要性は認識をしていることから、今後、香取広域市町村圏事務組合消防本部と調整をしていきたいと考えております。

問 消防団には消防車が無く、手引き台車（リヤカーと同）へ可搬ポンプを載せて、人力で引いて火災現場へ出動している所があるが、香取市管内ではどこが該当するのか。

答 香取広域市町村圏事務組合消防本部に確認したところ、佐原地区に車両が配置されていない消防団は、7部あるとのこと。



消防団に配備されている手引き台車

問 手引き台車の消防団（市内7部）へ、車両を配備できる様に予算付けをしていただきたいが。

答 消防団車両の配備については、市としてもその必要性を十分理解していますが、今後、香取広域市町村圏事務組合消防本部と調整させていただきたいと考えております。

教員の働き方改革として

中学校部活動の地域移行を

問 市内中学校の部活動の現状はどうなっているか。

答 活動状況については、平日の活動時間は2時間程度までとし、土曜日・日曜日を含む学校の休業日は3時間程度までとしています。

問 県内の柏市や睦沢町の取り組みをどのように評価するか。

答 柏市と睦沢町の運動部活動推進研究事業については、それぞれ拠点校を設けて研究をしています。それぞれの市町の成果と課題等について精査し、香取市としての休日の部活動の地域移行に向けた検討の際、その内容を十分生かしていきたいと考えております。

問 今後の地域移行への予定は。

答 今後、スポーツ団体や文化・芸術団体、学校関係者、保護者代表などとともに協議しながら、休日の部活動指導の地域移行について、令和8年度からの完全実施を目指して検討してまいりたいと考えております。

地域移行となって活動している
佐原ジュニア体操クラブ